

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」

●令和7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等

実施 自治体名	課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために 令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、 令和7年度における取組の評価・分析を 踏まえた取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)
04321大河 原町	③学校と家庭 の課題	02 放課後等 における多様 な体験活動	コロナ禍で児童のコミュニケー ション能力低下や各種活動の 縮小により様々な体験活動が 不足した	3小学校それぞれで、年間30回以上の 開催。参加児童25名以上を維持し、安定 した運営を行う。コーディネーターのほか に地域住民から運営スタッフを3名以上 確保し、学習や体験、交流などの活動を行 う	地域住民を中心に子供教室を運営し、交 流、体験活動の場とする	放課後子供教室参加児童の活 動機会の増	年間活動計画に沿っ た教室の実施回数	30	回	32	*	大河原小学校…21回 大河原南小学校…67回 金ヶ瀬小学校…35回 異年齢による交流や、集団活動により子どもたちの傾聴態 度や集中力の向上がみられた。 大河原小学校については、月曜日を実施日としており、祝日 や行事の関係で実施回数が少なくなっている。 運営スタッフやコーディネーターと協議しながら、実施回数増 に向けて年間計画を考えていきたい。